

## 対象となる手術・治療と登録するデータ

平成 22 年 9 月  
一般社団法人 National Clinical Database

### 現在登録対象となっている専門医制度（2010年9月1日現在）

- 外科専門医（日本外科学会） 以下50音順
- 呼吸器外科専門医（日本胸部外科学会，日本呼吸器外科学会）
- 消化器外科専門医（消化器外科領域については，以下の学会が「消化器外科データベース関連学会協議会」を組織して，NCDと連携する：  
日本消化器外科学会，日本肝胆膵外科学会，日本食道学会，日本胃癌学会，大腸癌研究会，日本肝癌研究会，日本膵臓学会，日本内視鏡外科学会，日本腹部救急医学会）
- 小児外科専門医（日本小児外科学会）
- 心臓血管外科専門医（日本胸部外科学会，日本心臓血管外科学会，日本血管外科学会）
- 内分泌・甲状腺外科専門医（日本内分泌外科学会）
- 乳腺専門医（日本乳癌学会）

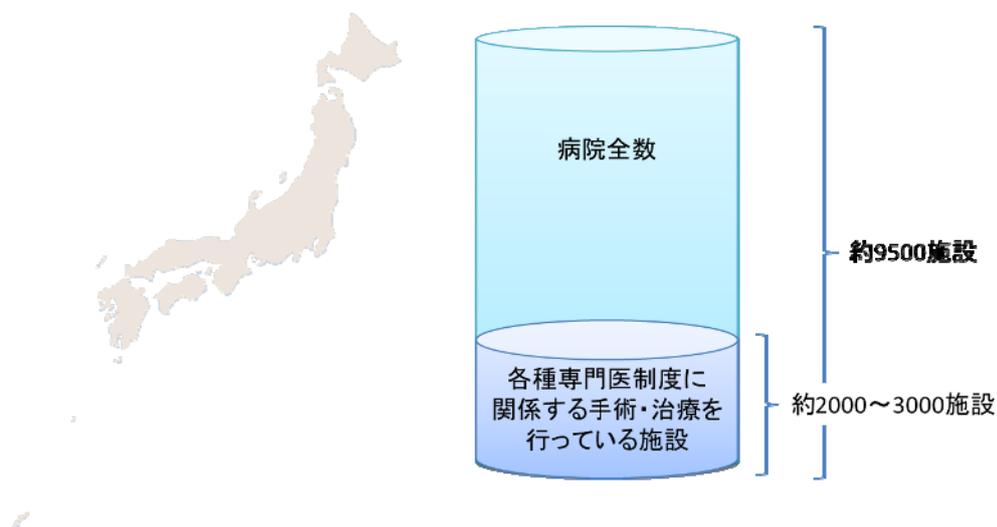
なお，今後，他の専門医制度や臨床研究が登録対象となる可能性がございます。

### 登録対象のデータ

登録対象となるのは，各種の専門医制度に関係する，日本でおこなわれた手術・治療です．診療科単位で登録をおこない，その内容には診療科長が責任を負います．2011年1月1日以降におこなわれた手術・治療から登録がはじまります．日本全国の施設のうち，およそ2000～3000施設が対象となり【図2-1参照】，年間およそ100万件の登録が見込まれています。

図2-1 本事業の対象施設

#### 対象は日本全国で手術・治療を行っている施設



登録される情報は以下のようにわけられます【図2-2参照】。

1) すべての手術・治療について登録する基本項目（13項目前後，統計的調査）

【資料2-1参照】

2) 手術・治療ごとに異なる詳細な項目（医療評価調査）

1) の基本項目よりも詳しい患者さんの情報，手術入院情報，術後情報などが入力されます。項目の詳細や項目数は専門医制度や領域に応じて異なります。数十項目から数百項目の登録が予定されています。具体例として最も調査項目の多い心臓外科領域の調査用紙を添付します【資料2-2参照】。

なお，本事業のシステムを利用して，検査が加えられたり，投薬が加えられたりするような，診療に何らかの影響を与える研究（以下，「介入をとまなう研究」）がおこなわれる場合，調査項目が加えられることがあります。加えられる項目や参加する施設は各研究の計画によって異なります。この場合，研究ごとに倫理審査等を行ない，加えられる項目が適切であるか否かを判断します。

図2-2 収集するデータの概要

